

2023年度 一般社団法人 愛媛県臨床工学技士会定時社員総会議事録

日 時 2024年4月21日(日)10時00分～10時30分
会 場 愛媛県立中央病院 講堂
出席者数 総会員数232名、出席者16名、表決委任者216名

1. 審議事項

- 1) 議長選任の件
- 2) 議事録署名人及び書記の選任の件
- 3) 2023年度事業報告の件
- 4) 2023年度収支決算報告及び監査報告の件
- 5) 2024年度事業計画案の件
- 6) 2024年度予算案の件
- 7) 個人情報保護指針の設定について
- 8) 郵便物の電子化について
- 9) 会費徴収の外部委託について

2. 議事の経過の概要及び議決の結果

- 1) 議長に松本健嗣氏が満場一致で選任された。議長より出席者数が総会員数の過半数を超えており総会が成立したとの宣言がされた。
- 2) 議長より議事録署名人に宮崎昌彦氏、清水俊行氏、書記に藤原零士氏が選任された。
- 3) 宮崎会長より2023年度事業報告があり、賛成232票で承認された。
- 4) 野村事務局長より2022年度収支決算報告があり、賛成232票で承認された。
田邊監事より2023年度監査報告があり、理事の職務執行状況、本会の業務執行状況並びに会計状況を監査した結果、適切に執行されていたとの報告があった。
- 5) 宮崎会長より2024年度事業計画案について説明があり、賛成232票で承認された。
- 6) 野村事務局長より2024年度予算案について説明があり、賛成231票、反対1票で承認された。
- 7) 宮崎会長より個人情報保護指針の設定について、(公社)日本臨床工学技士会はじめとする他団体との会員情報の共有や会費徴収方法の外部委託するにあたり(一社)愛媛県臨床工学技士会として個人情報保護指針の設定が必要である旨説明があり、賛成232票で承認された。
- 8) 野村事務局長より郵便物の電子化について、近年、当会の正会員数が大幅に増え約350名に達しており、また郵便法の厳守が求められるようになり信書の外部委託が出来なくなったため、正会員に書類を郵送する際に印刷・封緘・ラベル貼付・発送が事務局の大きな負担となっている。これは、当会の郵便物は事務局に在籍する正会員の善意と使命感によって成り立っている事を意味し、昨今の社会的通念である『持続可能な開発目標(SDGs)』にそぐわない。今後の当会活動を持続可能なものとするため、当会から正会員に対する郵便物を廃止し電子媒体で提供することを承認頂きたい旨説明があり、賛成232票で承認された。
- 9) 野村事務局長より郵便物と同様に会費徴収に関しても事務局の大きな負担となっていること、また当会会員からゆうちょ銀行への振り込みだけではなく、クレジットカード、コンビニ支払い等、他の納入方法を要望する声が届いてると説明があった。これに対応するため会費徴収を委託会社へ依頼する事を承認頂きたい旨説明があり、賛成232票で承認された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2024年4月21日

議 長 松本 健嗣  (三島クリニック)

議事録署名人 宮崎 昌彦  (住友別子病院)

同 清水 俊行  (四国がんセンター)